

第15回士別市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日時：令和2年6月4日 16:10～

会場：来賓室

出席者 牧野市長、 相山副市長、 中峰教育長、 三好副院長
中館総務部長、法邑市民自治部長、田中健康福祉部長、井出経済部長、千葉建設水道部長
武田朝日支所長、鴻野生涯学習部長、加藤市立病院事務局長、柳消防長
青木総務課長、丸財政課長、大橋企画課長
庶務 保健福祉センター 松ヶ平

協議事項

1、北海道コロナ通知システムの活用について

自分の行動把握のツールで、どここの施設でいつ感染者と合流があったか等は表示が無く、「気をつけてください」とのお知らせが入るもの。システム利用者本人が、感染の危険性があるかもという理解をするためのもの。

個人にとっての利点と、施設としての欠点がある。個人が立寄った施設が感染とは関係ないとしても、その日の個人の行動からデマやうわさの対象となる可能性があり、活用については、もう少し様子を見る必要がある。

12日の意見交換会議でも状況確認。

2、その他

- ・PCR検査は、検体は札幌に送らないと検査できない。
- ・士別市立病院では、唾液でのPCR検査は出来ない。
- ・学校での感染者発生時の対応については、学校医で行政判断が出来る段階にないという意見があり、保健所等とも相談しながら市としての対応を検討していく。
- ・タクシーの深夜3時からの営業休止がしばらく続くため、契約期間延長して対応。